

校訓
自立・創造

若草

平成 22 年 1 月 27 日
尼崎市立若草中学校(第 15 号)
<http://www.ama-net.ed.jp/school/J07/index.htm>

地震の怖さ・人命の尊さ

1月15日(金)の6校時に「避難訓練」を行いました。尼崎市の各学校が一斉に、阪神淡路大震災を教訓として「地震津波対策」の避難訓練を行う日でした。

現2年生は、阪神淡路大震災の年に生まれた子供たちです。在校生に関しては、実体験は覚えていないとは思いますが、知識として知っている生徒がほとんどです。

平成7年1月17日、午前5時46分、わずか20数秒の大地の動きが、実に6300人以上もの尊い人命を奪いました。マグニチュード7.2の破壊力のすごさ、大自然の脅威をまざまざと私たちに示しました。

当日は、まず、地震が起きた際の身の守り方を学習し、それから安全なグラウンドに移動しました。その後、津波の発生に備え、校舎3階まで避難しました。

訓練の中で、私は子どもたちに「阪神淡路大震災」のことで、先日、カリブ海のハイチという国で起きた大地震のことを知らせ、みんなで犠牲者に黙祷をささげました。

そのときにも、私は「命の大切さ」を改めて訴えました。ふだん何気なく考えている「命」ですが、人の死に際して改めて強く考えなければならないことだと思います。また、阪神淡路大震災は、人の死だけではなく、人の心の大切さも私たちに教えてくれました。困っていたら助け合えるのも、人間です。「防災」を常に意識し、その備えをするとともに、今一度人の心の大切さを噛みしめ、そして、周りに「あたたかい自分」を示していくことも大切ですね。

生徒会新執行部が動いた

避難訓練から数日後、ついに新しい生徒会執行部が動き始めました。もはや若中生の伝統となった「募金活動」です。今回は、ハイチの大地震への募金です。

ハイチの地震も阪神淡路大震災とほぼ同規模ですが、熱帯の小さな島国だけに被害は深刻です。国民(900万人)の三分の一にあたる300万人が被災しており、犠牲者の遺体も15万人以上が収容されたとのこと。これからさらに犠牲者が確認され、増えていくことが考えられますが、阪神淡路大震災で同様の苦しみを味わった私たちが、今できることは少しでも役に立つものを送ってあげることだと思います。山崎生徒会長をはじめ、執行部のみんなは早速、26日(火)から校門に立ち、募金を呼びかけてくれています。30日(土)のオープンスクールの日で締め切るそうですが、ぜひともご協力をお願いします。

30日(土)は土曜参観! 生徒アンケートでは授業への好感度は、各教科平均で、7%アップ。どうぞがんばっている姿をご覧にお越しく下さい。

ご出産の朗報 山本礼美先生 12月1日に女兒を無事ご出産
おめでとうございます! 竹内由布子先生 1月16日に男児を無事ご出産



1.17を忘れない 地震津波避難訓練



倒壊した阪神高速道路



グラウンドに避難



校舎3階に避難



クラスを回って募金活動



進んで募金をする1年生

自分の考えとまわりの考え

もとフィンランド外務官の北川達夫氏の「自分の考えとまわりの考え」というエッセイ(随筆)の中で、印象に残ったことばが二つありましたので、紹介します。



自分の頭の中で考えることは、まわりに全く配慮することはないが、「自分の考え」をまわりに発信する時には、社会的な責任が生じる。だから、まわりの考えに配慮するのは当たり前である。

私たちに今、求められている「考える力」とは、「自分の考え」と「まわりの考え」を「統合」して考える力である。なぜなら、自分一人の知識経験に基づくより、他者のさまざまな考えを知って考えた方が、最善策を考えることができるからである。

少し難しいですね。 わかりやすく言うと、自分の意見を言うときは、自分の発言に責任を持ち、周りの人の納得が得られるように言うべきだ。自分一人で考えるより、周りの人の意見も聞きながら考えるべきだ。 ということです。

前号で言いましたが、結論は「まわりの人を尊重しながら、ことばを大切に使うこと」に行き着きます。

これは、ケータイのメールでも同じ。特に、メールや手紙はいつまでも残りますので、より配慮が必要ですね。

3年生の面接練習

今、私立高校を受験する3年生に「面接練習」をしています。さすが3年生。どの子も服装を整え、非常にまじめな態度で取り組んでいます。面接のコツは以下の通り。

初対面の人には「外見」で判断される。
何事も、礼に始まり、礼に終わる。
緊張してもよい。いや、緊張しなければならない。
強がったり、いいことを言おうとしてはいけない。

などですが、いちばん大切なのは「この高校を受けたい!」という誠意と熱意です。ぜひ、がんばってください。

ひとりひとりの持ち味が

24日まで総合文化センターで展示されていた「ひとりひとりの持ち味がにじむ美術展」の出品者です。



1年ステンシル

辻原麻希・湯之上慧・北川菜々美
中村文菜・廣森一弥・竹下光・中園一光・福井雄大
池添遼介・手登根茜・廣部義晃

3年ピーマン

羽田彰一郎・河野将輝・平田菜穂

山下華奈・三原大輝・丸山翼・平川凱基

また、「書道展」「なかよし作品展」については、今日27日(水)から展示されますので、この土日にご覧ください。

クラブの表彰

女子バスケ部 稲美ハートビートカップ 優勝!
(東播地区の2位と3位を破っての価値ある優勝です)
尼崎市中学校駅伝 陸上部・野球部(6位入賞)参加。
女子バレー部 磯部杯バレー大会 1回戦(対小園)敗退
男子卓球部 市長旗杯 団体第3位。 阪神1年生大会